

授業科目名： 教科（体育）	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 2単位	担当教員名： 住本純 担当形態： 単独
実務内容 （実務家教員の場合）	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、体育科における目標や内容について指導する。		
科 目	教科及び教科の指導法に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項 ・ 体育		
「学位授与の方針」との関係 DP2. 共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる（専門知） DP4. 個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる（実践力）			
授業のテーマ及び到達目標 （１）小学校体育科について、学習指導要領を読み解き、体育科の目標について理解する。 （２）体育科教育・スポーツ教育を取り巻く基礎的・制度的条件について理解する。 （３）体育科の基礎知識（体育科の基本的性格や内容論）等を理解する。 （４）体育科の評価について理解し、評価の在り方を考える。			
授業の概要 体育科教育・スポーツ教育を取り巻く基礎的・制度的条件、体育科の基礎知識（体育科の基本的性格や内容論）等を総合的に学ぶ。			
授業計画 第１回：小学校体育科の意義 第２回：スポーツ、体育の歴史 第３回：学校体育が抱える諸問題 第４回：体育科における教材づくり論 第５回：「体づくりの運動遊び」「体づくり運動」の目標と内容 第６回：「器械・器具を使つての運動遊び」「器械運動」の目標と内容 第７回：「走・跳の運動遊び」「走・跳の運動」「陸上運動」の目標と内容 第８回：「ゲーム」「ボール運動」の目標と内容 第９回：「水遊び」「水泳運動」の目標と内容 第１０回：「表現リズム遊び」「表現運動」の目標と内容 第１１回：「保健」の目標と内容 第１２回：体育科における評価の在り方 第１３回：体育科における情報機器の活用の在り方 第１４回：体育科における指導方法の在り方 第１５回：指導と評価の関わり 科目修得試験			
スクーリングでの学修			
テキスト ・ 文部科学省『小学校学習指導要領解説 体育編』東洋館出版社、 https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/___icsFiles/afieldfile/2019/03/18/1387017_010.pdf			
参考書・参考資料等 ・ 岡出美則 友添秀則 岩田靖 編著（2021）『体育科教育学入門 三訂版』大修館書店、978-4469269116 ・ 岡出美則 編（2018）『初等体育科教育』ミネルヴァ書房、978-4623084852			
学生に対する評価 レポート評価（50％）、科目修得試験（50％）			